

第3学年

学年通信

練馬区立上石神井中学校
令和6年5月14日(木)

No.5 発行者：石坂恵理

生徒総会が終わりました！

5月10日(金)中間考査終了後、生徒総会が行われました。中央委員会のメンバーが中心となり、準備から運営まで、熱心に取り組んでいました。聴く態度もよく、最上級生としての責任を果たせた生徒総会でした。

当日、時間の関係で副校長先生から講評をいただくことができませんでしたので、下記のメッセージをお預かりしました。義務教育最後の年を迎えている皆さんにとって、これからの生活にとって、そしていずれ社会に出た時に大切なことが書かれています。ぜひ読んで、一人一人考えてみてください。

学校に問題が起きたら、生徒のみなさんとともに解決する！という生徒会からのあいさつで生徒総会がスタートしました。まず、この言葉に惹きつけられました。生徒会本部からそう言われたら、どんな活動があるのか興味がわくと思ったからです。

さらに、各委員会、議長団など、今日まで限られた時間の中で準備等、お疲れさまでした。わかりやすくまとめられた立派な発表でした。そして、委員長が背筋を伸ばして堂々と発表していたことも印象に残りました。各委員会で考えられ、出された目標は、委員会の人だけが頑張るのではなく、みんなが協力することが大事です。

衣替えのときもそうでしたが、自分たちの生活の中から考え、意見を出し、自分たちの生活にあった校則へと変更することができていましたね。

生徒総会とは、活動計画だけを発表する場ではありません。その計画を受けて、クラスで話し合い、総会の場で質疑をするということが、大事なことです。押し付けるのではなく、共に考え、意見を聞きながら進めていくという姿勢が大事なのです。質疑者も的を得た質問でした。

もう一つ、みなさんの見せ場がありました。クラス目標の発表です。目

標を決めるのも作るのも大変だったと思います。放課後や休みの日に作っているクラスもありました。工夫を凝らした目標が学級に掲示されるのが楽しみになりました。クラス代表のみなさんも、時間を上手に使って、この一年でどうなりたいのかを、わかりやすくまとめていました。自分たちが作った目標に向かって、良い思い出ができる一年間にしてください。

私たちの生活は、話し合いによって進めていくことが大事なことだと思います。もちろん、すべてがそれに当てはまるわけではありませんが、私は選択する自由が守られているということが重要だと思っています。委員会から提案されたことを一方的に通していくのではなく、自分の意志で「選択できる」という自由をもっているということです。ここで使う自由というのは、何者にも抑圧されないという証です。押し付けられたりするのはなく、話し合いによって決定していくことが尊い・・・このことを覚えておいてくださいね。

*何者にも抑圧されない・・・江戸時代、幕府の一方的な政策によって信教の自由を奪われ迫害されたキリシタンの一部は、海を渡って長崎にたどり着き、潜伏キリシタンとして生きていました。自由に自分の考えを述べるができることの大切さを、修学旅行で今一度、考えてみてください。

修学旅行に関するお知らせ

- ・修学旅行のしおりは、5月14日(火)に配布します。生徒が持ち帰りますので、保護者の方もお目通しください。
- ・宿舎に送る大きな荷物は、5月20日(月)8:00~8:20、学校から送ります。生徒のみなさんは、忘れないように、遅刻しないように気を付けましょう。欠席、遅刻等の場合は、保護者が学校へ持参してください。
- ・修学旅行1日目、稲佐山へ夜景見学に行くため、就寝時間が23:00となります。健康状態をしっかり観察しながら進めますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

